

19世紀における英語辞書の概観

菅原光穂

文学部文化情報メディア学科文化メディア専攻

(2003年9月11日受理)

A Survey of English Dictionaries from 1800 through 1900

Faculty of Humanities, Department of Humanities and Information,

Major in Cultural Studies and Information,

Gifu Women's University, 80 Taromaru, Gifu City, Japan (〒501 - 2592)

SUGAWARA Mitsuho

(Received September 11, 2003)

This paper is to make a brief survey of English dictionaries from 1800 through 1900. Compared to the 18th century, which was sometimes called the age of cultural revolution, the century we will deal with here could be the so-called flowering age of the revolution. It is not my purpose to prove the age by simply counting the number of the dictionaries published throughout this century. Neither is it to cataloging them. It is, rather, to enjoy the resultant cornucopia of the flowering age by seeing the streams of dictionary publication in the 19th century.

Sugawara, Mitsuho

はじめに

この小冊子においては、19世紀に刊行された英語関連の辞書のほとんど(すべてとはいいがたい)を概観して、この世紀の様相を見ようとするものである。カージー、ペイレイ、シェリダン、ジョンソン、ウォーカーで花咲く18世紀の果実がウェブスター、リチャードソン、ウースターなどの手によって、まさに枝もたわわに実をつけたのが19世紀であると言えよう。ここでは、その実を木の枝ごとに分類し、それぞれの枝ぶりが根から梢にかけてどのような広がりを見せているのかを検証しようとするものである。

まず、全体をPart と Part に分ける。Part では、いわゆる特殊な分野を対象とした辞典類の出版状況を眺める。方言関係、語源関係、俗語関係、類義語関係、百科辞典関係、発音関係、初期英語関係、古語・廃語・なまり関係、アメリカニズム関係など(配列順序には特別な意味はない)である。一方、Part では、上記以外のいわば一般的な辞書(いわゆる普通辞書、語源・派生・発音・語義等をすべて網羅する辞書)を大辞典、中辞典、さらに小辞典に分

類しその出版状況を眺める。なお、この分野では、19世紀の場合、どうしてもジョンソンの流れとウェブスターの溢れでるような出版状況を語らざるにはいられない。一般辞典分類の最後に、教育的配慮か販売目的か学校用辞書類が多く刊行されているので、その状況にも触れたい。

ここで言及すべきは、19世紀における「ほとんどの辞書類」について述べるとはいても、文字通りすべてではないことである。上に列挙した分野以外は、ここでは調査の対象外とする。対象外の主な分野は次のとおり(順不同)。

- 1 18世紀初版で、19世紀に出版されたその改訂(増補)版。ただし、ジョンソン、ウォーカーなどの著名な初版に関する継続版はそのつど言及。
- 2 比較言語学、文法(統語論)、音声学、音韻論、英語史研究、アングロ・サクソン語研究、文学・文学作品関係の研究書・辞書類、古英語テキスト・手引書類
- 3 医学、建築、経済、農業、数学、歴史、修辞学、美術、音楽、哲学、化学、陸・海軍、等の専門分野を扱う辞書類(百科辞典は別)
- 4 地名、人名、伝記、引用句、ことわざ、故事成句、寓話等に関する辞書類
- 5 動植物、鉱物等に関する辞書類
- 6 教会および聖書関係の書名、人名、地名、件名、物語等の辞書類
- 7 スコットランド、アイルランド、ウエールズ語およびそれらと英語に関する辞書類
- 8 オーストラリア、カナダ等英米以外の英語圏で刊行された辞書類
- 9 スペリング・ブック、つづり字の手引き、テキスト類

結局、この小冊子で扱う辞書類は原則として「初版」を対象とし、それ以降の版は初版の状況が明らかでないものに限定する。再版もの、復刻版については言及しない。

ここで取り扱ったような分類ごとの年次別配列・説明では、どうしても当該辞書の編者名、辞書名、発行年での索引は困難となる。要するに、ここでは分野ごとの出版状況を明らかにすることを目的とする。

Part 特種辞典

(方言辞典, 語源辞典, 俗語辞典, 類義語辞典, 百科辞典, 発音辞典, 初期英語辞典, 古語・廃語・訛り関係辞典, アメリカニズム関係辞典)

方言関係辞書31編

1 方言全般に関するもの3編

- (1) **1886 Ellis, Alexander John.** *Report on dialect work from May, 1885 to May 1886.* ... London: Published for the English Dialect Society by Trübner & Co. [45]+69 pp., 23cm. 第2報は1886 5 1887 5の調査で1887年出版。
- (2) **1890 Ellis, Alexander John.** *English Dialects their sounds and homes... By Alexander J. Ellis... With two maps of the dialect districts.* London: Published for the English Dialect Society by Kegan Paul, Trench, Trübner & Co. xxvii + 176 pp., 23cm. 著者はEarly English pronunciationに関する研究で著名。

(3) **1898-1905 Wright, Joseph.** *The English dialect dictionary, being the complete vocabulary of all dialect words still in use, or known to have been in use during the last 200 years.* Oxford: Oxford University Press. 6 vols. 30cm. 1896年までの English Dialect Society の発行した方言に関する80編の出版物とそれに自己の資料を加えたものをベースとした英語方言辞典。語彙の使用地域、方言による異形などの記述がある。収録語彙数10万、用例数約50万。J. Wright の自費出版であるとも言われる (Hulbert)。London & Oxford: Henry Frowde および New York: G. P. Putnam's & Sons 社版には6巻ものと8巻ものとがある。

2 地方方言関係4編

(1) **1830 Forby, Robert.** *The vocabulary of East Anglia: an attempt to record the vulgar tongue of the twin sister counties, Norfolk and Suffolk, as it existed in the last twenty years of the 18th century, and still exists...* By Robert Forby... In two volumes. London: printed by and for J. B. Nichols and Son... 2 vols., 21cm.

(2) **1828 [Carr, William]** *The dialect of Craven, in the West-Riding of the county of York, with a copious glossary...* By a native Craven. In two volumes... The 2nd edition, much enlarged. London: Printed for Wm. Crofts, Leeds: Robinson and Hernaman. 2 vols., 21cm. このタイトルと大きさは第2版のもの。初版の詳細は不明。

(3) **1886 Elworthy, F. T.** *The West Somerset work-book. A glossary of dialectal and archaic words and phrases used in the West of Somerset and East Devon...* By F. T. Elworthy... London: for the English Dialect Society. Trübner & Co. 2 vols. (xlviii + 876 pp.) 23cm.

(4) **1889 Peacock, Edward.** *A glossary of words used in the wapentakes of Manley and Corriingham, Lincolnshire. Second edition. Revised and considerably enlarged.* By Edward Peacock... London: Published for the English Dialect Society by Trübner & Co. 2 vols., 24cm. これは第2版、初版の詳細は不明。

3 英国方言学会シリーズ10編

全10編の記録があるが、各タイトルの詳細は省くとして、その概要をながめる。

出版年、対象方言、ページ数、報告書の大きさ、出版社順に記録すると、

1979	Devonshire, Westmoreland	222 pp.	24cm	Trübner
1882	Worcestershire	40 pp.	23cm	Trübner
1883	Hampshire	104 pp.	23cm	Trübner
1883	Almondbury, Huddersfield	152 pp.	23cm.	Trübner
1884	Chester	420 pp.	23cm.	Trübner
1885	Clem, Lake, Nesh and Oss	66 pp.	23cm.	Trübner
1886	South-West Lincolnshire	174 pp.	23cm.	Trübner
1891	Hartland, Devonshire	123 pp.	23cm.	Trübner
1893	Wiltshire	235 pp.	24cm.	Henry Frowde
1895	East-Anglia	252 pp.	23cm.	Henry Frowde

4 その他の方言辞書類14編はここでは詳述をさける。

語源関係辞書20編

辞書のタイトルに Etymological としたものが多く、この全てが語源辞書というわけではない。Pronouncing と題してもそれが必ずしも発音辞典ではないのと同じである。19世紀には語源関係の辞書は20点ほど出版されているが、当然のことながらその大部分は1850年代以降に集中する。ウェブスターが1828年の辞書(初版)を、語源をうたい文句として出版したが、後世の批評家に酷評されたのは、著者の偏見というよりは19世紀前半の科学的比較言語学の成果を十分に生かし得ない時間的制約の所為であると見るべきであろう。しかしながら、その19世紀前半においても、Jamieson のスコットランド語辞典、さらに語源をギリシャ語、ラテン語、フランス語に求める Grimshaw などの辞書が出版されているが、ウェブスター同様、科学的な意味での「語源」研究ではなく、語源に興味をもたせるこの時代としては珍しいものの一部であろう。冒頭に述べたように、etymological という名称を用いたがる当時の心理を表すものの現れであろう。以下、語源関係については6編を概観する。特に(3)と(4)などには注目する必要あり。

- (1) 1808 **Jamieson, John.** *An etymological dictionary of the Scottish language: illustrating the words in their different significations...* By John Jamieson, D. D. ... In two volumes... Edinburgh: Printed at the University Press; for W. Creech, A. Constable & Co., and W. Blackwood, Edinburgh: Longman, Hurst, Rees, [and others] 2 vols., 29cm. スコットランド語語源辞典という名であるが、内容は語の意味用法や英語との相違などを説明したものとみるのがよい。しかし、「序」においてスコットランド語の起源について詳細に述べている。この版の縮約版は1818年に、また改定版は1840-41年に全2巻で出版された。さらに1879-1882年には新版として全4巻ものが出された。さらに、Dr. Jamieson's Scottish dictionary の名称で1841年に全4巻が出版され、その縮約版が1846、1877年に、その supplement が1825年に刊行されるほどに人気のある辞書であった。
- (2) 1821 **Grimshaw, William.** *An etymological dictionary and expositor of the English language: containing the radicals and definitions of words derived from the Greek, Latin, and French languages...* By William Grimshaw... carefully revised and enlarged. Philadelphia: Printed for John Grigg. vii + [245] pp., 19cm. 19世紀前半における語源辞典の名称をもつ辞典の一つ。ただし、本格的語源辞典ではない。Webster's New Dictionary of Synonyms(1984)の「序」にある語源解説においても言及されていない。このタイトルページは第2版のもの。初版の詳細は不明。
- (3) 1959 65 **Wedgwood, Hensleigh.** *A dictionary of English etymology.* By Hensleigh Wedgwood... London: Tr. 14übuner (sic.) & Co. 3 vols., 23cm. George P. Marsh による Notes and additions が1862年に Boston の Bould and Lincoln から出版されたが、第1巻のみで、A から D まで。大きさ29cm。第2版は1872年、第3版は1878年に、いずれも1巻もので、746ページに纏められている。語源特殊辞典。
- (4) 1879 82 **Skeat, Walter William.** *An etymological dictionary of the English language.* By the Rev. Walter W. Skeat... Oxford: Oxford University Press. 比較言語学的考察を中心とした最初の学

術的語源辞典。OED 編纂の手助けとして編まれたもの(序文参照)。改定増補版は1884年(2724 pp., 14800語)第4版(最終版)は1910年に出版されている。1882年にはコンサイス版(*A concise etymological dictionary of the English language. By the Rev. Walter W. Skeat. ... Oxford: Clarendon Press. xii + 616 pp., 19cm.*)が出版され、タイトルの頭には Clarendon Press Series とある。O'Neil はこのコンサイス版に1890年版, 1894年版, 1897年版(いずれもページ数, 大きさは xii + 633 pp., 19cm)の記録があるとしている。また, これには Harper & Brothers 版あり。1882年(xii + 616 pp., 20cm), 1900年(xii + 633 pp., 20cm.)の出版記録。

(5) **1882 Palmer, A [bram] Smythe.** *Folk-etymology, a dictionary of verbal corruptions or words perverted in form or meaning, by false derivation or mistaken analogy. By Rev. A. Smythe Palmer...* London: George Bell and Sons. xxviii + 662 pp., 22cm. ユニークな民間語源説辞典。

(6) **1897 91 Skeat, Walter W.** *Principles of English etymology.* Oxford: Oxford University Press. 2 vols. 語とその構成要素の起源を説明し, かつ語形変化の流れとその原理を述べる(寺澤 / 川崎)。Skeat は English Dialect Society の創始者。

俗語関係辞書 7 編

18・19世紀には顕著な俗語辞典が多く出版されたが, 中でも重要なのは Francis Grose と John Farmer & W. E. Henley である。Jonathon Green (*Dictionary-makers and the dictionaries they made*)によれば, この両者とも17世紀の終わりごろにスラングの蒐集家である B. E. 紳士 (*Gent*) なる人物が出版した『ジブシー, 乞食, 泥棒, ペテン師その他の集団で用いられる古今の隠語新辞典』(*A new dictionary of the terms ancient and modern of the canting crew, in its several tribes, of gypsies, beggars, thieves, cheats. &c...* London for Hawes, P. Gilbourne, and W. Davis, 1699?)に負う所が非常に大であるという。Francis Grose の俗語辞典 (*A classical dictionary of the vulgar tongue.*)は18世紀(1785年)の出版になるが, その内容を引き継いだ第3版, 第5版で様子を見ることができる。これ以外に1800年代の著名な俗語辞典といえば, John Camden Hotten があげられよう。以下著名なもの幾つかを紹介する。

(1) **1811 [Grose, Francis]** *Lexicon Balatoronicum. A dictionary of buckish slang, university wit, and pickpocket eloquence. Compiled originally by Captain Grose. And now considerably altered and enlarged, with the modern changes and improvements, by a member of the Whip Club. Assisted by Hell-Fire Dick, and James Gordon... and William Soames...* London: printed for C. Chappel, sold by J. Johnston; [and others] viii + [223] pp., 24cm. これは上で引用した1785年の *A classical dictionary of the vulgar tongue.* London: Printed for S. Hooper. vii + [205] pp., 22cm. の第3版にあたるもの。この改訂増補版は *Grose's classical dictionary of the vulgar tongue* の名称で1823年に London の Sherwood, Neely, and Jones 社から出版されている。19世紀の著名な俗語辞典の一つ。

(2) **1859 Hotten, John Camden.** *The slang dictionary.* London: John Camden Hottenn. xxi + 305 pp., 20cm. (BMGC107:481, M255:692) 第2版のタイトルページではその内容がよく示されている。*A dictionary of modern slang, cant, and vulgar words... Preceded by a history of cant and vulgar language; with glossaries of two secret languages, spoken by the wandering tribes of London, the coster-*

mongers, and the patterers. By a London antiquary... Second edition, revised, with two thousand additional words. London: John Camden Hotten. xvi + 300 pp., 18cm. この第2版に続いて, 1864 1869 1872そして1874年に改訂新版。1891年の出版記録もある。

(3) **1889 90 Barrère, Albert and Leland, Charles Godfrey.** *A dictionary of slang, jargon & cant embracing English, American, and Anglo-Italian slang[,]pidgin English, tinkers' jargon and other irregular phraseology... by Albert Barrère and Charles G. Leland... [Edinburgh] Printed for subscribers only at the Ballantyne Press. 2 vols. (I: xxiv + 528 pp. (A-K); II: 428 pp. (L-Z), 22cm. 収録語彙 8000。印刷部数675の限定版。1897年が最終版。*

(4) **1890 1904 Farmer, John Stephen & E. W. Henley.** *Slang and its analogues past and present... with synonyms in English, French, German, Italian, etc... Compiled and edited by John S. Farmer... [London] Printed for Subscribers only. 7 vols., 23cm. 750部の限定出版。7巻セットであるが, 刊行は第1巻1890年, 以下第2巻1891年, 第3巻1893年, 第4巻1896年, 第5巻1902年, 第6巻1903年, そして第7巻が1904年となっている。第3巻から第7巻にかけて, 共同編集者として W. E. Henley が携わる。Senjo からのリプリント版あり。*

(5) その他

1809 Andrews, George. *A dictionary of the slang and cant languages; ancient and modern.*

1848 Sinks of London Laid Open (The Dens of London)

1891 Maitland, James. *The American slang dictionary.*

類義語関係辞書20編

類義語辞典 (Synonymous dictionaries) は19世紀に Synonymicons とか Synonymies とか, あるいは Synonymizing とかさまざまな言われ方があったが, 英語の場合18世紀の半ばから類義語辞書がスタートする。18世紀になって徐々に語彙数が増大し, 今まで存在していた語に近似の意味の語が現れるようになった。そのような語が数千におよぶようになって類義語辞書の必要性が生じたものようである。もっとも18世紀以前にも類義語関係の研究がなかったわけではなく, ルネサンス期のギリシャ語, ラテン語関係のもの, さらに18世紀にはいっても仏語, 独語との類義語研究はあった。

18世紀の半ば過ぎには John Trusler の *The difference between words esteemed synonymous* (1766) が出版され, つづいて Hester Lynch Piozzi の *British synonymy* (1794) がだされた。19世紀の前半には Perry (1805), Taylor (1813), Crabb (1816), Graham (1846), Wately (1851), Roget (1852) などの類義語辞書が相次いで出版されるが, 後半になると, トレンチ司祭の「わが国の英語辞書の欠陥について (On some deficiencies in our English dictionaries, 1857) における指摘(第5項: 「類義語の識別に不注意であった」)がきっかけとなって, おそらく Worcester (1860), Whitney (1891), Funk & Wagnall (1896) などの顕著な結果が生まれると同時に, Fallows (1883 86), Faulkner (1884), Smith (1884), Fernald (1896) などその成果を発表し得たと思われる。さらに20世紀への足がかりとして挙げられるものには March & March (1902) や C. O. Sylvester Mawson (1911), F. Sturges Allen (1927), C. O. Sylvester Mawson (1931), Webster's New International (1934)

などがある。ここでは類義語を専門とした辞書の内で、他の文献にあまり述べられていないもののいくつかを紹介する。

(1) **1813 Taylor, William.** *English synonyms discriminated... By W. Taylor...* London: Printed for W. Pople. xx+[21] 294+[18]pp., 19cm. 語義間の意味区分を明らかにしたもの。語源が類義語の意味区分および用法を知る上で重要であるという信念のもとに編集される。1850年から76年にかけて版を重ねる。

(2) **1816 Crabb, George.** *English synonyms explained, in alphabetical order; with copious illustrations and examples drawn from the best writers. By George Crabb...* London: Printed for Baldwin, Craddock, and Joy; and T. Boosey. [2]+ 772 pp., 24cm. 類義語を2000の分類にして類義語間の意味の違いを説明する。語源や語義をも引用豊富に説明する。Roget の Thesaurus に大きな影響を与えたといわれる。以後1818, 1819 (American edition), 1824, 1826, 1829, 1830, 1831, 1835, 1846, 1850, 1877, 1879, 1886, 1889, 1897, 1898の各年にさまざまな版が出版され、そして1916年には出版100周年記念改訂版が出されたほどである。

(3) **1845 Graham, George Frederick.** *English synonyms classified and explained; with practical exercises designed for schools and private tuitions. ... By G. F. Graham...* New York: D. Appleton and Company. xiv+[2]+ 344 pp., 20cm. 使って面白いテキストの一つとされる。初版を1846とするものもある。これはアメリカ版の初版ではないかと思われる。この辞書の特色は、学習用であることと、類義語の記述が2語一対で説明し (Custom/Habit, Force/Strength, Diligence/Industry, Freedom/Liberty, Beast/Brute , など), それらをすべて5分類したことにある (General and specific, Active and passive, Intensity, Positive and negative, Miscellaneous)。

(4) **1851 Whately, Elizabeth Jane.** *A selection of English synonyms.* タイトルページ, 大きさ, 出版社は不明。Crabb の *English synonyms explained* にとって替わるほどの人気辞書。しばしば Richard Whately の *English synonyms discriminated* の名で知られているが、初版の著者ではない。(WSDS)

(5) **1867 Smith, Charles John.** *A complete collection of synonyms and antonyms.* ページ数, 大きさ, 出版社名は不詳。類義語, 反意語をアルファベット順に配列したもので, Antonym という造語で知られる。O'Neil に第2版として *Synonyms and antonyms: or, kindred words and their oppositions. Collected and contrasted by the venerable C. J. Smith...* 2nd ed. Revised. London: George Bell and Sons. vi+406 pp., 19cm. とある。

(6) **1871 Soule, Richard.** *A dictionary of English synonyms and synonymous or parallel expressions designed as a practical guide to aptness and variety of phraseology.* Boston: Little Brown, and Company. [2]+ vi+456 pp., 20cm. アルファベット順の類義語リスト。意味の相違には触れない。1973, 1879, 1882, 1891 (G. H. Howison による改訂新版), 1899さらに1934年の第3版などがある。

(7) その他著名, 非著名な類義語関係の辞書を列挙する。

- **1805 Perry, William.** *The synonymous, etymological, and pronouncing English dictionary.*
- **1806 Leslie, James.** *Dictionary of the synonymous words and technical terms in the English language*

- ・ 1852 **Trench, R. C.** *A selection of English synonyms.*
- ・ 1852 **Roget, Peter Mark.** *Thesaurus of English words and phrases, classified and arranged so as to facilitate the expression of ideas and assist in literary composition*
- ・ 1854 **Mackenzie, D. L.** *A practical dictionary of English synonyms, alphabetically arranged.*
- ・ 1882 *A practical dictionary of English synonyms, alphabetically arranged.*
- ・ 1883-86 **Fallows, Samuel.** *A complete dictionary of synonyms and antonyms, ...*
- ・ 1884 **Faulkner, H. C.** *A handy dictionary of synonyms, ...*
- ・ 1884 **Smith, C. J.** *Synonyms and antonyms: or kindred words and their opposites.*
- ・ 1896 **Fernald, J. C.** *English synonyms and antonyms...*

百科辞典関係40編

19世紀には著名な大型の百科辞典が多く出版された。初版ものだけを拾い上げると、2巻もの(*The Imperial cyclopaedia*)、4巻もの(*The Imperial dictionary*)、5巻もの(*The Imperial encyclopaedia* by W. M. Johnson)、6巻もの(*The Imperial reference library*, *The British encyclopedia*, *The Oxford encyclopaedia*, *The Century dictionary*)、7巻もの(*The encyclopaedic dictionary* by R. Hunter)、8巻もの(*Chambers' encyclopaedia*, *The new cabinet cyclopaedia*)、12巻もの(*Pantologia*, *The national cyclopaedia*)、13巻もの(*Encyclopaedia Americana*)、14巻もの(*The popular encyclopedia*)、18巻もの(*The Edinburgh encyclopaedia*)、40巻もの(*Alden's manifold cyclopedia*)、46巻もの(*The cyclopaedia*)など極めて多数にのぼる。改訂版等を数えあげると枚挙に暇が無い。ここではその主なものを取り上げて紹介する。

(1) **1829-33 Lieber, Francis (ed.)** *Encyclopaedia Americana. A popular dictionary of arts, sciences, literature, history, politics and biography... on the basis of the seventh edition of the German Conversations-lexicon. Edited by Francis Lieber, assisted by E. Wigglesworth. Philadelphia: Carey, Lea & Carey. 13 vols., 23cm.* 解説不要なほど著名な百科辞典。

(2) **1860-68 Chambers, William.** *Chambers' encyclopaedia. A dictionary of universal knowledge for the people. With maps and numerous wood engravings. Revised ed. Unaltered and unabridged... Chicago and New York: Belford, Clarke & Co. 8 vols., 30cm.*

一般向けで人気のあった百科辞典。初版は1860から1868の間に出版されたが、その詳細は不明。このタイトルは改訂版(1884)のもの。その後の改訂版はNew YorkのCollier社から全8巻で辞書本文の総ページ数5661、Supplementが360ページという大きなもの。37枚のカラー地図の折込みと多くの木版画が特色。1944年からは5年おきに出版されつづけている。

(3) **1879-88 Hunter, Robert, [and others]** *The encyclopaedic dictionary: A new and original work of reference to all the words in the English language;... London; Paris; New York: Cassell & Co. 7 vols. In 14 pts., 27cm.* この百科辞典はさまざまな形で出版されつづける。C. Morris 他編の *American edition* (1894, 1896)、続いて *The Imperial dictionary* (1897, 7 vols.)、*The people's dictionary* (1897, 6 vols.)、*The international encyclopaedic dictionary* (1900, 6 vols.)、*The American dictionary* (1899, 10 vols.)、*The Imperial dictionary* (1900, 8 vols.)、*The international dictionary* (1901, 8 vols.)、

The modern world dictionary (1911, 4 vols.) として *Encyclopaedic dictionary* の新版は1909-10に出版された。*Nation* (37: 118, 48: 429-31), *Saturday Review* (52: 827-8, 55: 840-1) 等でさまざまな形で話題にのぼる。

(4) **1850 Ogilvie, John.** *The Imperial dictionary, English, technological, and scientific... on the basis of Webster's English dictionary... Comprising all words purely English... Edited by John Ogilvie LL. D. Illustrated by about 2000 engravings on wood...* Glasgow; Edinburgh; and London: Blackie and Son. 2 vols., 28cm. 百科辞典的特色をもった辞典。1854年, 1856年(Supplement), 1859年, 1881年に版を重ねる。その後, 1882-83年により百科辞典の特長で有名な新版の Annandale 版がある。*The Imperial dictionary of the English language: A complete encyclopedic lexicon, literary, scientific and technological. By John Ogilvie, LL. D. ... New edition, carefully revised and greatly augmented. Edited by Charles Annandale, M. A., LL. D. ...* London: Blackie & Son. 4 vols., 3010 pp., 28cm. がそれである。これは Century 大辞典の底本となったことでも有名。収録語彙数13万。科学技術用語の増加, アメリカ語法, 口語表現, 俗語なども収録。

(5) **1889-91 Whitney W. D.** *The Century dictionary: An encyclopedic lexicon of the English language.* 6 vols. New York: Century. *The Century cyclopedia of names* (1894) と *The Century atlas of the world* (1897) が追加され, さらに *Supplement* 2 vols. (1910) が加わり, 結局 New edition, revised & enlarged by B. E. Smith, 12 vols. (1911) の版となる。全体の収録語彙数は50万をこえ, 百科辞典的伝統を維持している。

この他, 大辞典としては *The English encyclopaedia* (1802), Nicholson の *The British encyclopaedia*, 6 vols. (1809), Rees の *The cyclopaedia*, 46 vols. (1819-20), W. M. Johnson の *The Imperial encyclopaedia*, 5 vols. (1812), W. Harris 他 の *The Oxford encyclopaedia*, 6 vols. (1828), Edinburgh encyclopaedia, 18 vols. (1830), *National cyclopaedia*, 12 vols. (1847-51), *Imperial cyclopaedia*, 2 vols. (1850-53), *Popular encyclopedia*, 14 vols. (1862), *Encyclopaedia of universal information* 4 vols. (1879-81), *Alden's manifold cyclopaedia*, 40 vols. (1887-92), それに Morris の *The Imperial reference library*, 6 vols. (1898) がある。

小中辞典では, Watkins の *A portable encyclopaedia* (1810), Crabb の *A dictionary of general knowledge* (1830), Goodrich の *A new family encyclopedia* (1831), *The penny cyclopaedia* (1833-43), Partington の *The British cyclopaedia* (1835), *Cassell's domestic dictionary* (1878), Balch の *The people's dictionary and every-day encyclopedia* (1883), Williams の *The world's cyclopedia* (1884), *National standard encyclopedia* (1888), Price の *The pearl cyclopaedia* (1893), そして *Commings's encyclopedia* (1898) などがその主なものとして挙げられる。

発音辞典関係41編

18, 19世紀をとおして発音の権威とされた幾人かの発音家 (Elocutionist) による正しい発音に人々は興味を示した。発音を辞書で扱うことに進歩がみられたのは Thomas Sheridan (*A gen-*

eral dictionary of the English language, 1780) 以降であると言われる。その代表的な例は、強勢だけでなく、実際の発音を示そうとした James Buchanan (*Linguae Britannicae*, 1757) や、語義なしの発音の手引書を作った William Johnston (*Pronouncing and spelling dictionary*, 1764) , また、数字を用いて音価を示そうとした William Kenrick (*A new dictionary of the English language*, 1773) , さらに、全ての用例引用、語源説明を省いて新しい発音の手引きをつけた John Walker (*Critical pronouncing dictionary and expositor of the English language*, 1792) などに見られる。

19世紀になると、Walker を踏襲する例が多く、全くの新しい試みは多く見られないが、発音を主体としたと思われる辞書が7編ほどある。時代を反映してか、アメリカ発音に注意した多くの一般辞書も見られるが、特に「アメリカ」と銘をうった発音辞書は4編ほど、更に、発音とつづりを特に強調したと思われるものが6編ばかり、また、人々の関心を買わんがための「発音」辞典とおぼしきものが12編、さらにまた、Pronouncing と explanatory あるいは Pronouncing と expositor を組み合わせた小辞典が15編ほどある。

ここでは発音主体の辞書をいくつか、そのタイトルページで見るとともに、それ以外は著者名と出版年とタイトルの頭を並べてみたい。

発音主体の辞書

- (1) **1807 Enfield, William.** *A general pronouncing dictionary, shewing at one view the orthography, explanation, accentuation and pronunciation of the purest and most approved terms in the English language...* By William Enfield... London: Crosby & Co. 319 pp., 15cm. 19世紀初期の代表的な発音辞典の一つ。第2版は1808, 第5版は1818, 第8版は1823, 第9版は1825, 第10版は1829年にそれぞれ刊行されている。
- (2) **1813 Coxe, R. S.]** *A new critical pronouncing dictionary of the English language... To which will be prefixed, Mr. Walker's principles of English pronunciation...* Compiled from authors of the most approved reputation: with considerable additions. By an American gentlemen... Burlington, N. J.: Published by D. Allinson & Co. xiv + 85 + [941] pp., 26cm. O'Neil では初版を1811としているが、詳細は不明。
- (3) **[1816] Earnshaw, Christopher.** *Orthoepy simplified: being a new and comprehensive explanatory and pronouncing dictionary of the English language: selected from the works of Dr. Johnson, Mr. Walker and others; improved by the addition of many modern words,* Leeds: Printed for the Author by Edward Baines. [6]+[386]+ 24 pp., 18cm. この版のみの出版。発音主体の辞典。語の定義もある。発音の説明につづり字、アクセント等巧みに用いてある。
- (4) **1849 Knowles, James.** *A critical pronouncing dictionary of the English language, incorporating the labours of Sheridan and Walker...* By James Knowles. Sixth edition. London: G. Bohn. v + [7]+ 790 pp., 25cm. Sheridan と Walker を底本とした発音辞典。第6版とあるが、それ以前の版は同名のタイトルでは見当たらない。1835年の Knowles (*A pronouncing and explanatory dictionary*) の改題ではなからうか。K6461では1850年版が第7版であるとしている。そして1861年版が第9版。
- (5) **1859 Nuttall, P. S.** *Walker's pronouncing dictionary...* A new edition. London: Routledge,

Wane & Routledge. xxxii + 25 pp. Hulbert の挙げる実用発音辞典の一つ。その後 ,*Routledge's pronouncing dictionary* の名称で引き継がれる。1982年まで出版されつづける。

- 1828 Anon. *A pronouncing dictionary*...
- 1846 Bolles, W. *A phonographic pronouncing dictionary of the English language*...
- [1883 Pitman, Benn. *The phonographic dictionary*.

アメリカ語の発音辞書 (ウェブスター以前のものは少ない。)

- (1) 1815 Allison, Burgess *The American standard of orthography & pronunciation: being Walker's new critical pronouncing dictionary, and expositor of the English language, with a correct abstract of his principles of pronunciation*... . Burlington, N. J.: Lexicon Press. [22]+ 11 +[390]pp., 17cm. Walker の簡約版ともいうべきもの。初期のアメリカ語発音辞典の一つ。
- (2) 1855 Smalley, Dan S. *The American phonetic dictionary of the English language*... *Designed by Nathaniel Storrs*. ... Cincinnati: Longley Brothers; Boston: Otis Clapp; [and others] xxxii +[4]+ 776 pp., 24cm.
- (3) Laidlaw, A. H. *An American pronouncing dictionary of the English language; in which variable, contested and difficult spellings are designated*... Philadelphia: Crissy & Markley, [and others] 600 pp., 17cm.
- (4) 1859 Laidlow, Alexander. *An American pronouncing dictionary of the English language*... Phila.: Crissy & Markley, etc. 600 pp.
- (5) 1878 *The American diamond pronouncing dictionary of the English language*... . Brooklyn, N. Y.: Charles Hurst. 703 pp., 10cm.
- (6) 1883 Anon. *A pronouncing American dictionary, containing over 32,000 words and phrases, and illustrated with nearly 700 engravings. With supplement of new words*. Nashua, New Hampshire: C. C. Parker, Publisher. 350 pp., 14cm.

発音とつづり字辞書 (一般辞書の名称として使われていることが多い。)

- (1) 1800 Sheridan, Thomas. *Pronouncing and spelling dictionary*... *Corrected*... by Nicholas Salmon. London: Richardson. 654 pp. 1870年の改訂版か。
- (2) 1811 Salmon, Nicholas. *Sheridan's pronouncing and spelling dictionary, in which are ascertained both the sound and the meaning of every word in the English language. Corrected and improved*. London: J. Mawman [and others] xii + 393 pp.
- (3) 1857 Worcester, J. E. *A pronouncing spelling-book of the English language*... Boston: Brewer and Tileston; New York: J. W. Schermerhorn & Co. 180 pp., 18cm. 1875年にも版あり。別名 *Worcester's pronouncing spelling book*.
- (4) 1861 Soule, R. *A manual of English pronunciation and spelling containing a full alphabetical vocabulary of the language, with a preliminary exposition of English orthoëpy and orthography*... By R. Soule, Jr. ... and W. A. Wheeler... Boston: Soule and Williams. xxix +[3]+ 467 pp., 19cm. 発音と正書法に関する学校用辞典。

その他 (Pronouncing とあるが, 一般辞典とおもわれるもの)

- (1) **1800 Elliott, John.** *A selected, pronouncing and accented dictionary...* Suffield: Printed by Edward Gray,... 16 + 223 pp., 13cm. アメリカ語法を初めて取り入れた。
- (2) **1836 Smart, B. H.** *A new critical pronouncing dictionary...* London: T. Cadell.. Iviv + 738 pp.
- (3) **1840 Smart, B. H.** *Walker remodeled. Smart's pronouncing dictionary...* London: T. Cadell. xxxi + 694 pp.
- (4) **1863 Nuttall, P. A.** *The standard pronouncing dictionary of the English language...* London: Routledge, Warne & Routledge. xxxii + 896 + 5 + [1] pp., 20cm. 一般向けの中型実用書。1865から1929 32版まで続く。
- (5) **1867 Nuttall, P. A.** *Routledge's pronouncing dictionary of the English language...* London: George Routledge and Sons... xi + [1] + 756 pp., 18cm.
- (6) **1872** *The illustrated national pronouncing dictionary...* London: William Collins, Sons... 400 pp., 16cm.
- (7) **1882** *The national standard dictionary. A pronouncing lexicon of the English language...* New York: A. L. Burt. 576 pp., 18cm.
- (8) **1886 Anon.** *Chicago Tribune pronouncing dictionary...* Chicago: The Clark & Longley Co. 32 pp., 15cm.

その他出版年, 編者不明各 1 編。

一般辞書 (Pronouncing / explanatory をタイトルにつけているもの)

- (1) **1802 Fulton, G. and Knight, G.** *A general pronouncing and explanatory dictionary of the English language...* Edinburgh: Peter Hill. xxxvi + 407 pp., 15cm. 19世紀初期の著名な発音辞典の一つ, 人気のあった「学校用辞典」のはしり。1821年に第9版, 1826年に改訂新版。
- (2) **1803 Walker John.** *A critical pronouncing English dictionary and expositor of the English language:... First American edition.* Philadelphia: Printed by Budd and Bartram, ... cxxi + [991] pp., 23 cm. Walker のアメリカ版初版。Smith, T. (1815) Howard, A. (1826) と Davis, J. (1829) に, それぞれ Walker と同題名の改訂 (簡約) 版がある。
- (3) **1830 Worcester, J. E.** *A comprehensive pronouncing and explanatory dictionary of the English language, with pronouncing vocabularies of classical and Scripture proper names. ...* Boston: Hillard, Gray, Little, and Wilkins. 発音では Sheridan や Walker の問題点を克服。収録語彙数43,000。
- (4) **1835 Knowles, J.** *A pronouncing and explanatory dictionary of the English language...* London: F. De Parquet and Cooper;... xxiii + [1] + 790 pp., 25cm. 1845, 1847, 1850, 1861, 1872年に版を重ねる。
- (5) **1845 Bolles, W.** *An explanatory and phonographic pronouncing dictionary of the English language...* New London, Conn.: Published by Bolles & Williams. 944 pp., 26cm. 1846, 1847, 1849, 1850, 1852, 1856, 1857年の諸版がある。

その他 4 編

初期英語関係辞書13編

18世紀におけるこの分野での辞書出版は数こそ多くはないが、著名な労作が見られる。

- (1) **1838 Bosworth, Joseph.** *A dictionary of the Anglo-Saxon language, containing the accentuation, the grammatical inflection, the irregular words referred to their terms, the parallel terms from the other Gothic languages, the meanings of Anglo-Saxon in English and Latin, and copious English and Latin indexes, serving as a dictionary of English and Anglo-Saxon, ...* London: Longman, Rees, Orme, Brown, Green & Longman. [8]+ ccviii + 522 + 146 + 53 pp., 25cm. 巻頭にアングロ・サクソン文法論, 巻末に近代英語, ラテン語の索引。この原典を T. N. Toller が改訂作業を開始 (1882) し, 1898年に完成させる (*An Anglo-Saxon dictionary based on the manuscript collections of Joseph Bosworth.* Oxford: Oxford Univ. Press.)。
- (2) **1857 Wright, Thomas.** *A volume of vocabularies... from the 10th century to the 15th.* Edited... by Thomas Wright... Privately printed. xxiv + 291 pp., 25cm. 寺澤 / 川崎には *A volume of vocabularies, 2 vols. (-73)* Libr. of National Antiquaries. Privately printed, Liverpool [Vol. I 1857, Vol. II 1873] 2nd ed. 1882; new ed. by Wülker 1894. とある。
- (3) **1867 Stratmann, Francis Henry.** *A dictionary of the Old English language compiled from writings of the XIII, XIV and XV centuries. ...* Krefeld: Printed for the Author... x + 694 pp., 21cm. 1873年と1881年に版を重ねる。1881年にはタイトルの Old English を Middle English に変える。1891年には H. Bradley による改訂増補版 (*A Middle English dictionary.* Oxford: Clarendon, 708 pp. 25cm.) がでる。
- (4) その他には Ellis, E. J., *On Early English pronunciation with especial reference to Shakespeare and Chaucer* (1869) Schmidt, A., *Shakespeare-Lexicon* (1874-75) Wright, Thomas, *Anglo-Saxon and Old English vocabularies, 2nd ed.* (1884) Mayhew, A. L., *A concise dictionary of Middle English* (1888) Stratmann, F. H., *A middle English dictionary* (1891) Hall, J. R. C., *A concise Anglo-Saxon dictionary* (1894) Sweet, Henry, *The student's dictionary of Anglo-Saxon* (1896) がある。

古語・廃語・訛り関係辞書10編

この分野の辞書も余り数多くは見られない。タイトルに Classical, Archaic, Provincial, Obsolete などと銘打ったものは凡そ次のとおり。

- (1) **1832 Cobbin, Ingram.** *The classical English vocabulary...* London: Frederick Westley... xi + [1]+ 222 pp., 19cm.
- (2) **1832 Toone, William.** *A glossary and etymological dictionary of obsolete and uncommon words, ...* London: William Pickering, [4]+[vii]+viii + 467 pp., 18cm.
- (3) **1832-33 Baoucheer, Jonathan.** *Glossary of archaic and provincial words...* London: Black, Young & Young. ページ数不明。
- (4) **1839 Holloway, William.** *A general dictionary of provincialisms...* Lewes: Printed and Published by Baxter and Son. xxiv + [2]+ 194 pp., 22cm.

- (5) **1840 Nuttall, Austin P.** *A classical and archaeological dictionary...* . London: Printed for Whitaker and Co., ... xxiv + 678 + [2] pp., 23cm.
- (6) **1847 Halliwell, James O.** *A dictionary of archaic and provincial words, ...* London: John Russell Smith. 2nd ed. viii + [28] + 960 pp., 24cm.
- (7) **1857 Wright, Thomas.** *Dictionary of obsolete and provincial English...* London: Henry G. Bohn. 2 vols., 19cm.

アメリカニズムの関係辞書 7 編

ウェブスター初版 (1828) のように、特にアメリカニズムを強調しないまでも、アメリカ語の用法を浮き立たせようとした試みもある。おおく一般の辞書にも大なり小なりアメリカの特異性を際出させる試みの辞書は多いと思われるが、ここではタイトルにアメリカニズムをにじませている若干の辞書について概観する。

- (1) **1816 Pickering, John.** *A vocabulary, or collection of words and phrases which have been supposed to be peculiar to the United States of America.. To which is prefixed an essay on the present state of the English language in the United States...* Boston: Published by Cummings and Hilliard... vii + [8] + 206 + [1] pp., 25cm. アメリカ英語の純正化を試みたもの。
- (2) **1848 Bartlett, John Russell.** *Dictionary of Americanisms. A glossary of words and phrases, usually regarded as peculiar to the United States...* . New York: Bartlett and Welford. xxvii + [1] + 412 pp., 24cm. 方言への関心が見られる。1859, 1860, 1884年に版を重ねる。
- その他 A. L. Elwyn, *Glossary of supposed Americanisms* (1859) Maximilian Schele de Vere, *Americanisms* (1871) John S. Farmer, *Americanism, old and new* (1889) Sulva Clapin, *A new dictionary of Americanisms* (1890) などにアメリカニズムが散見される。

Part 一般辞書

(一般辞書 < 大辞典 > , XI 一般辞書 < 中辞典 > , XII 一般辞書 < 小辞典 > , XIII 学校用辞書 , XIV ジョンソン系辞書 , XV ウェブスター系辞書 XVI)

一般辞書 (大辞典) 18 編

19世紀の大辞典はまさに花咲く世紀の象徴であって、Johnson や Walker の改訂諸版、Richardson, Webster とその後続版および改訂、簡約諸版、Boag, Craig, Ogilvie, Wright, Worcester, Murrey, Whitney, Funk など今日までその名が知られている諸辞書類がめじろ押しである。特に、この世紀のほぼ全般にわたって、何がしかの辞書が毎年出版され続けたといっても過言ではない。

ここでは、大辞典の定義を 複数の巻になるもの、単刊でも1000ページを超え、かつ大版 (四つ折版, quarto, 約30cm) であるとし、各種の辞典案内、研究書、紹介文、概説などにおいてすでに言及されている著名なものを除き、そのタイトルページを紹介したい。

著名な大型辞書

- (1) **1828 Webster, Noah**, *An American dictionary of the English language...* ウェブスター独力の辞書。見出し語7万。定義が好評。ただし、語源には多くの批判がよせられる。ウェブスターの死後、メリアム兄弟社の努力で彼の名は辞書の代名詞ともなる。
- (2) **1818-37 Richardson, Charles**. *A new dictionary of the English language*. London: Wm. Pickering... 2 vols. quarto. 『首都百科辞典』の一部として、1818年に出版されたもの。豊富な引用例、史的順序を踏まえた提示方法は高い評価を得ている。再版、改訂版、簡約版合わせて1838年から1875年まで2巻本は11版、簡約版は8回版を重ねる。
- (3) **1848 Boag, John**. *A popular and complete English dictionary, exhibiting the pronunciation, etymology, and explanation of every word...* Glasgow: Published by William Collins. 2 vols., 25cm. 別名 *Imperial lexicon*.
- (4) **1848-49 Craig, John**. *A new universal etymological, technological, and pronouncing dictionary of the English language...* London: Henry George Collins... 2 vols., 25cm. 2巻1セットタイトルページの日付は両巻それぞれ1848年。1856年には第6版を刊行している。新版は1961年、1863年で、タイトルページは1863年版で *The universal...* となっている。
- (5) **1850 Ogilvie, John**. *The Imperial dictionary, English, technological, and scientific...* 2 vols., 28 cm. ウェブスターに依拠した百科辞典的性格の辞書。最初の本格的図版を用いる。収録語彙数8万5千(Annandale版で10万、その改訂版で13万語)。1882-83年のAnnandale版(新版)はCentury辞典の基盤となったものである。
- (6) **1852-56 Wright, Thomas**. *The universal pronouncing dictionary, and general expositor of the English language...* . *Compiled by... under the direction of Thomas Wright...* London and New York: The London Printing and Publishing Co. 5 vols., 29cm.
- (7) **1884-1928 Murray, James A. H.** *A New English dictionary on historical principles; founded mainly on the materials collected by the philological society. ...* Oxford: At the Clarendon Press. 10 vols. in 12 plus supp., 35cm. 後のOED。NEDは当初分冊の形で出版。第1分冊(1884)第4分冊(1888)を第1巻。合計125分冊。最終分冊は1928年。
- (8) **1889-91 Whitney, Dwight D.** *The Century dictionary: An encyclopedic lexicon of the English language*, 6 vols. New York: Century. Names(1894), Atlas(1897), Supplement(1909)が加えられ、最終的には12巻(1911)、50万項目となる。
- (9) **1893-94 Funk, Isaac and Francis A. March, et al.** *A standard dictionary of the English language upon original plans designed to give... the meaning, orthography, etc.* New York & London: Funk & Wagnalls. 2 vols. 1923年まで15回版を重ねる。

その他の大型辞書

- (10) **1818[45]** *Encyclopaedia metropolitana; or universal dictionary of knowledge, on an original plan...* London: Printed for J. Mawman... 59 parts. 30cm. この辞書はC. Richardsonの辞書(1836-37)が連載されていたので有名。
- (11) **1829 Worcester, Joseph E.** *An American dictionary of the English language; exhibiting the ori-*

gin, orthography, pronunciation, and definitions of words... New York: published by S. Converse. xxiii + [1] + 1011 pp., 24cm. ウェブスターの初版(1828)の簡約版。1846年までに22版を重ねる。ウェブスターといろいろな問題のあった版。

(12) **1830 Maunder, Samuel.** *The treasury of knowledge... Being a new and enlarged dictionary of the English language...* London: S. Maunder. 2 vols., 17cm. ジョンソンに依拠した辞書。1880年まで長い出版歴をもつ。

(13) **[1852, 53] Boag, John.** *The Imperial lexicon of the English language, ...* Edinburgh: A. Fullarton & Co. 2 vols., 25cm.

(14) **1860 Chapin, William and D. Robley.** *A dictionary of the English language for the use of the blind.* Philadelphia: Institute for the Instruction of the Blind. 3 vols. ウェブスターの Comprehensive pronouncing and explanatory(1830)を底本にしたもの。

(15) **1860 Worcester, Joseph E.** *A dictionary of the English language. ...* Boston: Swan, Brewer and Tileston. lxvii + 1786 pp. Universal and Critical(1846)の改訂増補版。当時最大の辞典。104,000語を収録。1908年までさまざまな形で出版を続ける。

(16) **[1862] 64 Ogilvie, John.** *The comprehensive English dictionary, explanatory, pronouncing & etymological...* London: Blackie and Son... vii + [1] + 1294 pp., 25cm. Ogilvieの第2作。Imperialの簡約版。木版画に特色あり。

(17) **1871 Stormonth, James.** *A dictionary of the English language pronouncing, etymological, and explanatory...* Edinburgh and London: William Blackwood and Sons. viv + 1228 pp., 27cm. 1905年まで、新版3編に、その他版を14回重ねる。

(18) **[1896] Davidson, Thomas.** *A new library dictionary of the English language...* London and Edinburgh: W. & R. Chambers. vii + 1255 + [1] pp., 28cm. 他に2版あり。

XI 一般辞書(中辞典)52編

19世紀における中規模の辞書類はウェブスター、ジョンソン系のものを除いて凡そ52編ほど出版されている。多くの中辞典は大なり小なりウェブスター、ジョンソンおよびウオーカーに関わりをもつと思われるが、直系のものを除けば特筆すべきものは多くない。以下6点のめぼしい辞書を列挙する。

(1) **1800 Alexander, Caleb.** *The Columbian dictionary of the English language...* Boston: Isaiah Thomas and Ebenezer T. Andrews... iv + [5] + 556 pp., 13cm. 25,700の見出し語をもつ。アメリカ語独自の語とつづりを紹介。

(2) **1805 Perry, William.** *The synonymous, etymological and pronouncing dictionary...* London: Printed for John Walker... xlvii + [1] + [727] pp., 25cm. 一般辞書に類義語を取り入れた最初の辞典。ジョンソンの辞書に独特の類義語を工夫して加えたもの。この版だけ。

(3) **1827 Jameson, R. S.** *A dictionary of the English language...* London: William Pickering... 13 + [1] + 831 pp., 23cm. JohnsonとWalkerをあわせて、一つにしたもの。Johnsonは第1強勢しか表示しなかったのが、Walkerと抱き合わせにする試みが当時多かった。これはその代表的な

もの。第9版まで版を重ねる。

(4) **1844 Reid, Alexander** *A dictionary of the English language, containing the pronunciation, etymology, and explanation of all words...* Edinburgh: Oliver & Boyd... 564 pp., 20cm. 1877年まで少なくとも25版を重ねた。実用性を重視したもの。

(5) **1846 Worcester, Joseph.** *A universal and critical dictionary of the English language: To which are added Walker's key to the pronunciation of classical and Scripture proper names...* Boston: Wilkins, Carter, and Co. lxxv + [1] + 956 pp., 26cm. Todd-Johnson と Walker を元にしたもの。収録語彙数83,000。つづりは保守的でイギリス方式を採用。付録に「正書法」,「つづり字異形の表」,「英語略史」,「古用法と方言」,「アメリカ語法」などのほか,有用な「英語辞書一覧」が記載されている。1881までにさまざまな版を重ねる。

(6) **1886 Annandale, Charles.** *A concise dictionary of the English language, literally, scientific, etymological, and pronouncing...* London: Blackie & Son. xvi + 816 pp., 22cm.

Ogilvie の *Imperial* を底本にしたもの。1900年の改訂増補版は *The concise* の名称。

その他の44編は次のとおり。

Browne, Thomas (1800) Woodbridge, Wm. (1801) Anon. *The child's first meaning-book* (1829) Fulton, Geo. and Knight, Geo. (1833) Williams, T. S. (1833) Cobb, Lyman (1834) *Sharpe's diamond* (1835) Anon. *A dictionary of the English language* (1846) Boag, John (1850) (1853) Worcester, J. E. (1860) Jenkins, Jabez (1861) Cooley, Arnold J. (1861) Longmuir, John (1867) [Ewald, Alex. C.] (1868) Jenkins, Jabez (1869) *The library dictionary of the English language* (1871) *The cabinet dictionary* ([1871]) Donald, James (1872) Stormonth, James (1871) (1877) [Hurst, Thomas D.] (1879) Kwong, Ki Chiu (1880) Davies, T. Lewis Owen (1881) *The popular American dictionary* (1882) *A people's dictionary* (1882) Nuttall, P. Austin, *Loutledge's desk dictionary* (1882) Fallows, Samuel (1883) [Bryce, David] ([1884]) *The standard family dictionary* (1884) Anon. *Dictionary of every-day difficulties* (1885) Wood, James (1886) Balch, W. R. (1888) Anon. *The household dictionary* ([1890]) Anon. *The library dictionary* (1891) Murray, James H. *Companion dictionary* (1892) Maclagan, Th. Thomson (1894) Nuttall, P. Austin *The new condensed dictionary* (1894) Lyons, Daniel (1897) Fernald, James C. (1897) Prince, Edward D. (1899)

XII 一般辞書 (小辞典) 40編

19世紀の小辞典は, 学校用を除けば余り多く出版されてはいない。ここでは500ページ未満の小辞典を対象とする。

(1) **1801 Mason, George** *A supplement to Johnson's English dictionary: of which the palpable errors are attempted to be rectified, and its material omissions supplied. ...* London: Printed by C. Roworth... . [4] + v + [3] + [277] pp., 27cm. Johnson への Supplement の一つ。

(2) **1822-35 Booth, David.** *An analytical dictionary of the English language, in which the words are explained in the order of their natural affinity, independent of alphabetical arrangement...* London:

Printed for James Cockran and Co. vii+[1]+ccxlii+iv+455+[1]pp., 28cm. 小辞典にしては大型のもの。収録語彙が類似の意味内容ごとにまとめられ、アルファベット順に配列されていない。

- (3) **1850 Worcester, Joseph.** *A primary pronouncing dictionary of the English language, ...* Boston: Jenks, Hickling, & Swan. 352 pp., 16cm. Worcester の *A universal and critical* からの抜粋。1851, 1852, 1855年の版がある。
- (4) **1855 Trench, Richard Chenevix.** *English past and present.* London: John W. Parker & Son. ix+[4]+14-213 pp., 20cm. 同著者の *On the study of words* (London, 1851) とは姉妹編。
- (5) **1872 Worcester, Joseph E.** *A pocket dictionary of the English language compiled from the quarto and school dictionaries of J. E. Worcester...* Philadelphia: J. B. Lippincott & Co. 313 pp., 12cm. 1877年と1904年に版を重ねる。
- (6) **[1893] Anon.** *The smallest English dictionary in the world. ...* Glasgow: David Bryce and Son. 384 pp. 3cm. 文字通りの豆辞典。ジョンソン系。

その他の小辞典

Ward, G. R. (1809), White, Lemuel G. (1823), Wiggins, Richard (1825), Burhans, Hezekiah (1826), Grimshaw, Wm. (1829), George, Noah J. T. (1831), Cobb, Lyman (1832), [Butter, Henry] ([1835]), Maunder, Samuel (1835), Claggett, Rufus (1836), Sugus, William (1841), [Hall, Benjamin Homer] (1851), Hazen, Edward (1851), Clark, Hyde (1855), Williams, John (1859), Hatsell, George W. (1859), Clarke, Hyde (1865), *The illustrated pronouncing pocket dictionary* (1869), *The imperial-royal illustrated pocket pronouncing dictionary* ([1870]), Anon. *The household English dictionary* (1876), Campbell, Loomis J. (1877), [Hurst, Thomas D.] (1878), Swett, John (1879), Anon. *The handy illustrated pronouncing dictionary* (1880), *A handy dictionary* (1880), Browne, Wm. H. (1882), Anon. *Ward & Lock's standard* ([1883]), Murray, James H. (1883), *Favorite illustrated dictionary* (1887), Clarke, Hyde (1887), Randall-Diehl, Anna (1888), [Lindemann, J. H.] (1888), Murray, James H. (1889), Dixon, James Main (1891), *The new illustrated clear type dictionary* (between 1800-1900)

XIII 学校用辞書

ここでは、一般辞書から「学校用」を区別して特別なジャンルを設定することを目的としているわけではない。特別の意味はないが、それでも、小辞典分野の中に埋没させるより、辞書編纂者の学校教育への情熱の一部でも知ることが可能ではないかと考えたからである。しかし、それとは別に販売促進を狙った School dictionary も大いにあり得ることであろう。以下、「学校用」と名のついた辞書を眺めてみよう。

- (1) **1833 Webster, Noah.** *A dictionary for primary schools...* New York: Published by N. and J. White... 341+[3]pp., 13cm. Huntington Library に所蔵されている同版には Abraham Lincoln 所有の物であったという記録がある。1845年までに12回版を重ねる。
- (2) **1835 Worcester, J. E.** *An elementary dictionary for common schools...* Boston: Hillard, Gray,

and Company. 324 pp., 18cm. 学校用小辞典。発音を簡潔に、収録語彙は使用頻度の高いものを選択。1861年まで6度版を重ねる。

(3) **1850 Sullivan, Robert.** *A dictionary of the English language, for the use of schools,...* Dublin: Alex Thom... iv + [2] + xc + 384 pp., 18cm. 1877年には23版を出すほどの長い寿命であった。アイルランドの生徒に完全な辞書を提供するというのが編者の目的であったという。

(4) **1855 Worcester, Joseph.** *A pronouncing, explanatory, and synonymous dictionary of the English language, with...* Boston: Hickling, Swan, and Brown. xl + 417 + 108 pp., 23cm. High-school用に1830の *Comprehensive* を改訂増補したもの。別名 *Worcester's academic dictionary*. 辞書戦争の渦中にある書。

(5) **1865 Ogilvie, John.** *The student's English dictionary, etymological, pronouncing and explanatory.* London: Blackie and Son. xv + [1] + 814 pp., 20cm. *Imperial* の学校向け簡約版。Charles Anandale 編。1908年まで4回版を重ねる。

(6) **1867 Chambers, William.** *Chambers's etymological dictionary of the English language.* これは語源辞典ではなく、学校用発音・語彙辞典。1888年までに9回版を重ねる。Findlater 編で1882, 1883, 1888, 1890, 1897などの版がある。

(7) これ以外に、Noah Webster(1807)、A. B. M. Jameson(1825)、Lyman Cobb(1827)、William G. Webster(1848, 1857)、W. G. Webster & W. A. Wheeler(1867)、John Ogilvie(1867)、Joseph Worcester(1883)、John S. Farmer(1900) など22編ある。

XIV ジョンソン系辞書

Warren N. Cordell コレクションによれば、19世紀に出版されたジョンソン系の辞典総数はおよそ67種(同一辞書の再版を除いて)ほどである。その主なものは次のとおりである。このコレクションによると、Folio(二つ折り)版は1755年の初版から1786年のHarrison版までであるのここでは割愛。

(1) **Johnson: A dictionary of the English language 「4つ折版(Quartos)」**

< 1st (1775) >, 9th (1806) 10th (1810) 11th (1816) Todd's ed. (1818) 1st American ed(1818) Todd's 2nd ed.(1827) Latham's ed.(1866-70)

(2) **Johnson: A dictionary of the English language 「8つ折版(Octavos)」**

< 1st (1756) >, 12th (1802) 1st American abridged ed. (1805) 9th (1805) 12th (1807) Maver's ed. (1809) 12th (1809) Montrose, Stereotype ed. (1812) New ed. (1813) 1st American ed. (1818-19) Todd-Chalmers ed. (1820) Todd-Chalmer's ed. (1824) Jameson's ed. (1827) Todd-Chalmers-Walker ed. (1828) Latham's ed. (1876)

(3) **Johnson: Miniatures**

< Hamilton 9th ed. (1798) >, 1st American ed. (1804) Pocket ed. (1806) 2nd American ed. (1806) 18th (1807) Miniture ed. (1808) 18th (1809) 3rd American ed. (1810) 8th (1811) 19th (1811) Hamilton ed. (1818) New ed. (1823) Hartley (Royal Pearl) ed. (1825) Todd-Rees ed. (1826) Maunder's 3rd (1826 ?) New ed. (1827) Pocket ed. (1827 , 1831) Mever ed. (1831) Pearl ed. (1833) Todd-Rees

Miniature ed. (1834), Pocket ed. (1836 , 1837 , 1840), Miniature ed. (1841), Sharpe's Diamond ed. (American) (1845), Comprehensive ed. (1851), Smallest English Dictionary (1893), Standard Miniature ed. (n. d.)

(4) **Supplement**

Mason supplement (1801), Boucher supplement (1807), Seager supplement (1819)

ジョンソン系主要大辞典

(1) **1818 Todd, Henry John.** *A dictionary of the English language. In which the words are deduced from their originals; and illustrated in their different significations, by examples from the best writers: together with a history of the language, and an English grammar...* With numerous corrections, and with the addition of several thousand words, as also with the additions to the history of the language, and to the grammar. By the Rev. H. J. Todd... In five volumes.. London: printed for Longman, Hurst, Rees, Orme,... 5 vols. 28cm. トッド・ジョンソン辞典といわれるもの。Johnson (1775) の改訂増補版。収録語彙数 5 万 8 千。主に、欠落語の補填、語源の修正、用例の追加。語義及び発音の修正はみられない。

(2) **1809 Maver, William.** *Johnson's English dictionary: to which is annexed, the pronunciation, according to present practice of the best orators and orthoepists;...* Glasgow: Printed by R. Chapman... 2 vols., 23cm. 8 つ折版の改訂版。語彙の追加。

(3) **1819 Seager, John.** *A supplement to Dr. Johnson's dictionary of the English language; adapted both to the common editions, and to that of the Rev. H. J. Todd.* By the Rev. John Seager, ... London: printed by A. J. Valpy,... viii + 119 pp., 27cm.

ジョンソン辞典最後の補遺版。

(4) **1820 Chalmers, Alexander.** *A dictionary of the English language: In which the words are deduced from their originals. ... Abridged from the Rev. H. J. Todd's corrected and enlarged quarto edition, by A. Chalmers...* London: printed for F. C. and J. Rivington... . vii + [1] + 832 pp., 22cm. Chalmers による Todd-Johnson の簡約版。1824 , 1826 , 1837 , 1843 の各年に版を重ねる。

(5) **1866-70 Latham, Robert Gordon.** *A dictionary of the English language.* By Robert Gordon Latham... Founded on that of Dr. Samuel Johnson as edited by the Rev. H. J. Todd... With numerous emendations and additions. ... London: Longmans, Green, & Co... . 2 vols. In 4 parts., 29cm.

さらに、ジョンソンに関わった諸辞典には、P. William (1802), J. M. A. Hamilton (1804), George Fulton (1822), J. E. Worcester (1827), A. B. Johnson (1831), P. A. Nuttall (1853), J. A. H. Murray (1874) などがある。

XV ウェブスター系辞書

19世紀にウェブスター系の辞書が何ほど出版されたのかは、数える事ができないほどである。出版された種類の状況は次の通りである。(数字は初版から最終版までの年を示す。)

- 1 . 1806 17 A compendious dictionary of the English language
- 2 . 1828 1903 An American dictionary of the English language
- 3 . 1829 1916 A dictionary of the English language
- 4 . 1833 83 A dictionary for primary schools
- 5 . 1846 98 A pocket dictionary of the English language
- 6 . 1848 67 A high-school pronouncing dictionary of the English language
- 7 . 1849 67 A primary school pronouncing dictionary of the English language
- 8 . 1852 60 A universal critical and pronouncing dictionary of the English language
- 9 . (1855) 78 Webster's pocket pronouncing dictionary of the English language
- 10 . 1856 70 A pronouncing and defining dictionary of the English language
- 11 . 1856 (70) Webster's pronouncing dictionary of the English language
- 12 . 1857 67 A common-school pronouncing dictionary of the English language
- 13 . (1856) (69) The universal pronouncing and defining dictionary of the English language.
- 14 . (1856) 67 An explanatory and pronouncing dictionary of the English language
- 15 . 1860 Cassell's pronouncing dictionary
- 16 . 1860 Webster's school and college dictionary of the English language
- 17 . (1860) 68 Webster's improved dictionary of the English language
- 18 . 1861 72 A critical pronouncing dictionary of the English language
- 19 . 1861 (70) Improved pronouncing dictionary of the English language
- 20 . 1861 88 Webster's complete dictionary of the English language
- 21 . 1863 The people's potable dictionary of the English language
- 22 . 1864 Webster's new illustrated royal quarto dictionary
- 23 . (1867) 70 A primary school dictionary of the English language
- 24 . (1867) (95) A common-school dictionary of the English language
- 25 . (1867) 76 Webster's dictionary of the English language
- 26 . 1868 95 A high-school dictionary of the English language
- 27 . 1869 The people's dictionary of the English language
- 28 . 1872 Walker and Webster combined in a dictionary of the English language
- 29 . (1872) (n. d.) New illustrated edition of Dr. Webster's unabridged dictionary
- 30 . 1874 The people's illustrated dictionary of the English language
- 31 . (1877) 78 A handy dictionary of the English language
- 32 . 1878 The Webster's penny pronouncing dictionary of the English lang.
- 33 . 1878 The potable dictionary
- 34 . (1881) Webster's sixpenny pocket pronouncing dictionary of the English language
- 35 . 1883 60 American people's dictionary of the English language
- 36 . (1884) 1909 A condensed dictionary of the English language
- 37 . (1884) 94 A practical dictionary of the English language
- 38 . 1889 Gregory's Webster's dictionary of the English language

- 39 . 1890 1912 Webster's international dictionary of the English language
- 40 . 1891 99 Webster's encyclopedic dictionary of the English language
- 41 . 1891 97 Peabody's Webster favorite pictorial defining and pronouncing dictionary of the English language
- 42 . 1891 78 The people's Webster pronouncing and spelling guide
- 43 . 1893 (1921) Laird and Lees vest pocket Webster's pronouncing dictionary
- 44 . (1894) (95) Webster's up-to-date vest pocket dictionary
- 45 . 1895 Concise Webster's dictionary
- 46 . (1899) Vest pocket Webster dictionary and handy manual
- 47 . (1899) The modern Webster pronouncing and defining dic. of the English language
- 48 . (1900) The universal Webster dictionary of the English language
- 49 . (n. d.) The universal English pronouncing dictionary

1806年の Compendious , 1828年の An American dictionary 初版を除いて , 若干特色ある辞典について 4 点ほど概観する。

(1) **1829 Webster, N.** *A dictionary of the English language: abridged from the American dictionary, for the use of primary schools and the counting house.* .. New-York: Published by White, Gallaher, & White... [8]+ vi +[7]+ 532 pp., 14cm. 著者自身の手になる初版 (1828) の簡約版。初版の売れ行きがわるいので , 学校用にと販売促進の目的を主としたもの。同名のウェブスターが以後陸続として出版されるが , この版とは関係しない。

(2) **1847 Goodrich, A Chauncey.** *An American dictionary of the English language; containing the whole vocabulary of the first edition...; the entire corrections and improvements of the second edition... Revised and enlarged by Chauncey G. Goodrich...* Springfield, Mass.: G. and C. Merriam. lxxxiv + 1366 pp., 27cm. 初版の 2 巻本を 1 巻も纏め , 価格を 6 ドルとし , 市場に乗り込むメリアム兄弟社最初の試み。

以後今日にいたるまでウェブスターとメリアム社との関係が続く。記念すべき版。

(3) **1864 Porter, Noah.** *An American dictionary of the English language.* ... Springfield, Mass.: G. & C. Merriam. [1]+ lxxii + 1768 pp., 29cm. ゲルマン語学者である C. A. F. Mahn が語源を担当したことから , Webster-Mahn 辞典ともよばれる。初版以来の語源分野の不評が解消された画期的な辞書。辞書戦争を終焉させた功績も評価される。

(4) **1890 Porter, Noah.** *Webster's international dictionary of the English language, being the authentic edition of Webster's unabridged dictionary, comprising the issues of 1864, 1879 and 1884, now thoroughly rev. and enl.. Under the supervision of Noah Porter...* Springfield, Mass.: G. & C. Merriam & Co. xcvi + 2011 pp., 32cm. An American dictionary にとって替わった国際版。見出し語数 175,000 語の本格的な大辞典。1912 年まで 11 回版を重ねる。 (了)

参考資料

Friend, Joseph H. *The development of American lexicography, 1798-1864.* The Hague: Mouton. 1967.

- Green, Jonathon. *Chasing the Sun: Dictionary-makers and the dictionaries they made*. 1996. [訳書：三川基好．『辞書の世界史』東京：朝日新聞社．1999．]
- Hulbert, James Root. *Dictionaries: British and American*. London: Andre Deutsch Limited. 1955. [訳書：中西秀男．『英米の辞書』東京：北星堂．1963．]
- Koda, Paul S. *A descriptive catalogue of the Warren N. Cordell collection of dictionaries*. Ph. D. dissertation. Bloomington: Indiana University. 1974.
- 小島義郎．『英語辞書の変遷：英・米・日本を併せ見て』東京：研究社．1999．
- Krapp, George Philip. *The English language in America. vols. 1 & 2*. New York: Frederick Ungar Publishing Co. 1925, 1966.
- 林 哲郎．『英語辞書発達史』東京：開文社．1968．
- Landau, Sidney I. *Dictionaries: The art and craft of lexicography*. Cambridge, ... Cambridge University Press. 1984. [訳書：小島義郎他．『辞書学のすべて』東京：研究社．1988．]
- McArthur, Tom. *Worlds of reference: lexicography, learning and language*. Cambridge: Cambridge University Press. 1986. [訳書：光延明洋．『辞書の世界史 粘土板からコンピュータまで』東京：三省堂．1991．]
- O'Neill, Robert Keating. *English-language dictionaries, 1604-1900. The catalog of the Warren N. and Suzanne B. Cordell collection*. 1988.
- 菅原光穂．「類義語辞典 Trusler から Whately まで WNDS の序を読む」, 『岐阜女子大学紀要』, 第30号, 69-85．
- 寺澤芳雄, 川崎潔 (編)．『英語史総合年表 英語史・英語学史・英米文学史・外面史』東京：研究社．1993．
- Webster's New Dictionary of Synonyms*. (Introductory Matter, 略称 WNDS.) Springfield, Mass.: Merriam-Webster. 1984

ç-19â>žè-Žã@â»°ç%©ã@æ£ã½"ã,'ãªãã"ã,ã,~i¼ ç-20â>žç"»âfã<ã,%ã 'æ%ã,ç%ã'ã@šã>ã,~i¼ ç-21â>žã†™çœYã@æ-
£ã½"ã,'æŽçã,Šã†ã—æ,,Yæf³ã,'ã ±ã'Šã>ã,~i¼Â ç-46â>žã °†æ¥ããã,ŠãYã,,ã,,ã@ã,'è|<ãªã'ã,~i¼ ç-47â>žãŠç¥-
ã,Šãšã,,ã,<ã"ã"ã,'æ±³ã,ã,~i¼ ç-48â>žè<±è³žãšã,,ã|ãã>~i¼ ã"æ,,è|<ãf»ãŠã>ã,,ã^ã,ã> NHKã«ãŠã'ã,<ã€<ãºæf...ã ±ã¿è<ã>ã,,ã|
æ"¾é€ç³çμ,,ã"è'—ã½œæ"© NHKã,ªãf³ã,¿ãf¼ãfãfãfãfã,μãf¼ãf"ã,1ã"ç"è|ç´,,
Weblioè<±ã'CEã³/4è³è¾žæ>ãšã@ã€CEavoidã€ã@æ,,ã³. Å—ã"ã@è¾žæ>ã,'ã»Šã¾CEè|çªã—ãã,,. â€»è¾žæ>ã@éžè|çªã-ã€è"-
ã@šç"»éçã<ã,%ãª%ãæ'ã`èf½.Å 2012 June 19, Phil McNulty, â€œEngland 1-0 Ukraineâ€, in BBC Sport : England could have met
world and European champions Spain but that eventuality was avoided by Sweden 's 2-0 win against France, and Rooney 's first goal in
a major tournament since scoring twice in the 4-2 victory over Croatia in Lisbon at Euro 2004. Dec 19, 2019. Honzuki no Gekokujou Vol
7 Chapter 33.5: Extra: The Discussion in the Chief Priest's Office. Dec 19, 2019. Honzuki no Gekokujou Vol 7 Chapter 33: The Final
Decision: END. Dec 19, 2019. Honzuki no Gekokujou Vol 7 Chapter 32: The Option to be an Apprentice Priestess. Nov 11, 2019.